



小児がん元患者 ネットワークイベント

すべてのライオンズクラブは自律的な団体です。つまり、各ライオンズクラブはそれぞれ独立した団体として、地域の法規制に従い独自に行事を実施する責任があります。このプランナーは、推奨を提示することを目的としており、法的な勧告やベストプラクティスとしてみなされるべきではありません。このプランナーで示す活動は、地域社会によっては不適切である場合もあります。法規制や安全基準、ベストプラクティスのすべてに確実に準拠するよう、地域の専門家に相談してください。



小児がん元患者 ネットワークイベント

この事業プランナーは、小児がんの元患者を対象に、地域社会内での激励、ネットワーク形成、サポートを助長するイベントを企画するクラブを支援するためのものです。

このような事業を実施することで、小児がんの影響を受けている人々が元気に生きられるように支援するというライオンズクラブの戦略ビジョンを後押しすることになります。

早速、イベントの企画を開始してください。

下記空欄に記入して、イベントの詳細を決定しましょう。

目標 » 小児がんの元患者が社会的なつながりを形成してサポートを実感できるような、参加しやすい環境を提供しましょう	実施期間 2～3時間	実施場所 ☐ 地域のリクリエーション施設 ☐ 地域の図書館 ☐ 非公式（例：宗教的） ☐ 学校または教育施設 ☐ その他
	企画所要時間 1～2カ月	
	開始／終了日 _____	

参加対象者 行事への参加対象者を選択します。		
対象者： ☐ 児童 ☐ 青少年 ☐ 大人 ☒ 上記すべて	主催者： ☐ 地域の病院 ☐ がん患者ナビゲーター ☐ 地域のがん協会 ☐ ソーシャルワーカー ☐ その他 _____	留意事項： 最初に単発イベントを開き、グループで今後追加の会合を開くべきかを決定してもよいでしょう。 推奨：グループでは、年に1度か2度参加者が直接集まる会合を開きます。

事業に必要なすべてのタスクを特定します。

計画の際は、楽しいだけでなく教育的に有用なイベントを企画するよう心がけてください。事業には下記の3つのタスクを必ず取り入れます。

1. 自己紹介アクティビティを決定します。

- » 参加者がイベントの早い段階でつながりを感じられようようにすることで、共有や参加の意欲を促します。
- » 年齢を考慮しつつ、参加者に適したアクティビティを選んでください。

アクティビティの例：

- a. _____ c. _____
b. _____ d. _____

2. グループの目的を決定します。

- » 参加者にクラブの情報を提供し、これまで行ってきた奉仕活動の種類や小児がん分野での奉仕する意欲を伝えます。
- » グループのニーズや、グループが今後奉仕したい目的を特定するためのディスカッションを開きます。

グループのニーズ：

- a. _____ c. _____
b. _____ d. _____

3. 今後の活動を決定します。

- » グループの目的が特定されたら、クラブと参加者の間で今後行う活動について話し合います。
- » 例：小児がんを克服することについて教育的な講演会を開き、地域社会での健康支援を特定したり、地域の病院などで奉仕イベントを開いたりします。

活動リスト：

- a. _____ c. _____
b. _____ d. _____



イベントでのボランティアの役割を割り当てます。

担当／役割	氏名	連絡先	留意事項
事業リーダー			小児がんについての対話に詳しいライオン／レオがよいでしょう。イベント実行計画やボランティアを管理する必要があります。
サポートグループ 専任リーダー			有資格の医療従事者または小児がんやサポートグループ運営に詳しいソーシャルワーカーとします。
ボランティア管理者			
マーケティングリーダー			
タスクリーダー			
イベント撮影者			宣伝目的でイベント写真の使用を計画する場合、参加者から署名入りの公開承諾書を受取る必要があります。
地域の救急医療サービス			救急医療が必要となる事態に備え、常に同行する必要があります。
地域のパートナー／協力者			

アクティビティの内容に合わせて青少年と大人の人数配分が適切になるようにします。

ライオンズの人数	
レオの人数	
その他の人数	

推奨されるボランティアの配分*：

- » 0-4 歳児：子供4名に対してボランティア1名
- » 4-8 歳児：子供6名に対してボランティア1名
- » 9-12 歳児：子供8名に対してボランティア1名
- » 12-18 歳児：子供10名に対してボランティア1名

*多くの地域政府では、保育職員一人に配分される児童の数を法律で制限しています。いかなる活動においても地域の規制に準拠するよう注意してください。



事業を実現可能なステップに整理します。

改善事業リーダーと公共イベントリーダーは、この用紙に記入して進捗を追跡できます。

ステータス	タスク	期限	タスクリーダー	ヒント
×	クラブに情報を伝える			クラブでイベントの情報伝達会議を開く
	イベント名／タイトルを作成する			
	企画委員会の結成			委員会でイベント参加者、活動、タスク、実行計画、フォローアップケアのプロセスを決定する
	潜在的な癌リトリートの協力者に連絡して確保する			
	予算案を作成する			
	資金調達（必要に応じて）			
	開催地、開催日時を決定する			イベントの少なくとも1ヶ月前には確保してください。
	地元の保健機関に連絡して、参加の呼びかけを依頼する ヒント：招待者全員が会合に出席するとは限りません 心配は無用です。受け入れるスペースを考慮しつつ、招待できそうな最大人数を決定します。			どのようなグループの人たちに最初のイベントへの参加を呼びかけるか特定する際は、地域の団体に支援を依頼できるかもしれません。またそのような団体は、グループの継続期間中、利用者にグループに関する情報を共有できるほか、将来の活動を宣伝する別の機会を提供したり、寄与したりすることもできます。
	宣伝／マーケティング計画を策定する			チラシ、デジタル版の資料などを用意するとよいでしょう。

事業を実現可能なステップに整理します。

ステータス	タスク	期限	タスクリーダー	ヒント
	適切な保険に加入する			保険または補完保険の証書の要否については、監督官庁にご確認ください。 すべてのライオンズクラブに提供される一般賠償責任保険のポリシーの適用範囲に関する質問は、 http://lionsclubs.org/pib-en にアクセスして、プログラム保険冊子を確認してください。
	必要なボランティアを確保する			選ばれたボランティアが活動に従事し、安全で参加しやすい環境を支援するよう注意を払います。 ボランティアは、障がいを持つ人々と関わる際に地域の規制に準拠しなければなりません。また必要に応じて必要書類を確保します。 このイベントの繊細な性質上、同じボランティアが従事することが推奨されます。
	イベント進行表を作成する			開始から終了まですべてのアクティビティの時間配分を記したスケジュールを作成します。
	イベント実施後に改善点を話し合う慰労会を企画する			検証質問を活用して話し合います。

事業の予算を決定します。

イベントの予算決定にはこのワークシートを利用できます。

説明	数量	費用	経費 合計	現物提供/ 寄付	収入	残高
機器						
施設レンタル						
会合用品						
マーケティング						
宣伝材料						
その他						
水／軽食（オプション）						

事業の成果を評価します。

イベント企画委員会を再召集し、成功を祝い事業報告を行います。

成果の評価			
事業評価			
18歳未満の奉仕者人数		非会員のボランティア参加人数	
18歳以上の奉仕者人数		奉仕総時間数	
ボランティアに参加したライオンの人数		事業の企画/資金調達に要した総時間数	
ボランティアに参加したレオの人数			
事業の検証			
1. 小児がんの元患者に対して参加しやすい環境でサポートを実感し、社会的なつながりを形成する機会を提供できましたか？			
2. 最大の成果は何ですか？			
3. 最も難しかったことは何ですか？			
4. このイベントを再び実施しますか？			
5. どこを改善しますか？			